

ニセ電話詐欺の認知状況（令和4年2月末）

「電話でお金の話」が出たら相談を！

1 県内のニセ電話詐欺の認知状況（令和4年2月末）

- 被害認知件数は**19件**（前年同期比+12件）
- 被害総額は**約3,861万円**（前年同期比+約773万円）

2 令和4年2月の認知状況

- 被害認知件数は**9件**（前年同月比+5件）
- 被害額は**約3,574万円**（前年同月比+約1,944万円）
- 手口は
 - ・ 架空料金請求詐欺 ～7件
 - ・ オレオレ詐欺 ～1件
 - ・ 還付金詐欺 ～1件

3 県内のニセ電話詐欺の傾向（令和4年2月中）

2月中も、架空料金請求詐欺の被害が多発しました。

架空料金請求詐欺の中でも、インターネット利用中に「登録完了」と表示され、解約料金等を請求する手口（ワンクリック詐欺）やショートメールで「ご利用料金の支払い確認が取れていません」などと送りつけ、有料サイト利用料金を請求する手口の被害が複数確認されています。

犯人は、被害者に対して「料金を支払わなければ裁判を起こす」など、被害者に不利益を及ぼすような発言をして不安をあおり、お金をだまし取ります。

ご家族、職場、ご近所等でニセ電話詐欺の手口についての情報を共有してください。

『おかしいな』『困ったな』と思ったら自分一人で解決することなく、家族や警察にご相談ください。

4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

		令和4年2月末(人)		
年齢		男性	女性	計
0	～ 19	-	-	-
20	～ 29	1	1	2
30	～ 39	-	-	-
40	～ 49	-	3	3
50	～ 59	1	1	2
60	～ 64	1	1	2
65	～ 69	3	3	6
70	～ 79	1	2	3
80	～ 89	-	1	1
90	～	-	-	-
合 計		7	12	19
うち65歳以上の高齢者		4	6	10

～ニセ電話詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	令和4年2月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	11
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	1
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	-
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	6
キャッシュカード手交型	-
収納代行利用型(コンビニ決済)	-
キャッシュカード窃取型	1
合計	19